

## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日

上場会社名 株式会社ユーシン精機 上場取引所 東  
 コード番号 6482 URL http://www.yushin.com  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 小谷 眞由美  
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員経営管理部（氏名） 福井 理仁 TEL 075-933-9555  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月24日 配当支払開始予定日 2020年6月5日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト向）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

#### （1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	20,011	△8.3	2,309	△16.3	2,205	△21.0	1,532	△19.5
2019年3月期	21,833	4.6	2,760	17.0	2,791	14.7	1,903	17.0

（注）包括利益 2020年3月期 1,301百万円（△33.7%） 2019年3月期 1,962百万円（16.8%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	45.01	—	5.7	6.8	11.5
2019年3月期	54.54	—	7.2	8.5	12.6

（参考）持分法投資損益 2020年3月期 ー百万円 2019年3月期 ー百万円

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	31,933	27,471	85.3	800.04
2019年3月期	33,197	27,117	80.9	783.03

（参考）自己資本 2020年3月期 27,229百万円 2019年3月期 26,861百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	3,558	△1,475	△946	5,652
2019年3月期	2,291	△61	△1,316	4,669

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半 期末	第2四半 期末	第3四半 期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	8.00	—	9.00	17.00	588	30.9	2.2
2020年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00	612	40.0	2.2
2021年3月期（予想）	—	—	—	—	—		—	

※2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	7,500	△27.6	105	△91.6	105	△91.0	50	△94.0	1.47
通期	17,000	△15.1	1,150	△50.2	1,150	△47.8	780	△49.1	22.90

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	35,638,066株	2019年3月期	35,638,066株
② 期末自己株式数	2020年3月期	1,602,454株	2019年3月期	1,333,548株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	34,057,918株	2019年3月期	34,901,663株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	14,751	△15.6	1,276	△37.6	1,644	△36.0	1,213	△35.8
2019年3月期	17,474	4.5	2,045	45.2	2,570	22.9	1,889	17.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	35.64	—
2019年3月期	54.13	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	27,866	25,050	89.9	736.01
2019年3月期	28,635	24,774	86.5	722.19

(参考) 自己資本 2020年3月期 25,050百万円 2019年3月期 24,774百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
(受注及び販売の状況) .....	14
(海外売上高) .....	14
4. その他 .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米中間の貿易摩擦をはじめとする先行きに対する不透明感から、世界的に企業の設備投資意欲の減退傾向が顕著になっていた中、2020年になってからの新型コロナウイルスの世界的な感染の拡大により各国の経済活動が停滞しております。その結果、世界規模での景気の減速懸念が強まり、当社を取り巻く環境はさらに厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社グループは、引き続き世界規模での新規顧客の開拓に取り組んでまいりましたが、当連結会計年度における受注は前連結会計年度と比較して低調に推移いたしました。当連結会計年度の業績につきましては、海外での医療関連を中心に特注機の販売が大幅に増加しましたが、取出口ロボットの販売につきましては、設備投資の抑制によりアジアにおいては期初より販売が伸びず、日本においても下期以降は減速しました。その結果、連結売上高は前期比8.3%減の20,011百万円となりました。営業利益につきましては、業務の効率化による経費の削減及び減価償却費の減少等から経費は抑えられたものの前期比16.3%減の2,309百万円となりました。経常利益につきましては、為替差損の計上もあり前期比21.0%減の2,205百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比19.5%減の1,532百万円となりました。

なお、欧州市場における販路拡大、サービス体制の拡充を目的に、ドイツに100%出資の現地法人Yushin Europe GmbHを設立し、2019年6月より業務を開始いたしました。2019年10月にはドイツで開催されました世界最大のプラスチック・ゴムの見本市であるK展に出展し、販売チャネルの構築を加速させております。

### 製品別売上状況

#### (取出口ロボット)

主力製品の取出口ロボットは、前期比2,742百万円減(17.7%減)の12,770百万円となりました。

#### (特注機)

特注機は海外で売上を伸ばしたことから、前期比1,175百万円増(40.8%増)の4,056百万円となりました。

#### (部品・保守サービス)

部品・保守サービスは前期比254百万円減(7.4%減)の3,185百万円となりました。

### セグメント別の状況

#### (日本)

売上高は前期比15.6%減の14,751百万円、営業利益は前期比37.6%減の1,276百万円となりました。

#### (米国)

売上高は前期比15.4%減の2,912百万円となり、営業利益は前期比12.3%減の269百万円となりました。

#### (アジア)

売上高は前期比23.0%減の4,003百万円となり、営業利益は前期比46.1%減の287百万円となりました。

#### (欧州)

売上高は前期比187.4%増の2,637百万円となり、営業利益は前期比181.7%増の230百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

総資産は前期末に比べて1,263百万円減少し、31,933百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が1,434百万円減少したことなどによるものです。

#### (負債)

負債は前期末に比べて1,618百万円減少し、4,461百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が436百万円及び前受金が485百万円減少したことによるものです。

#### (純資産)

純資産は前期末に比べて354百万円増加し、27,471百万円となりました。これは利益剰余金が951百万円増加したことなどによるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物の期末残高は前期末より983百万円増加して5,652百万円となりました。その要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益の2,208百万円に法人税等の支払額が1,007百万円、売上債権の減少額1,307百万円、たな卸資産の減少額813百万円などにより、営業活動によるキャッシュ・フローは、3,558百万円の収入超過（前期は2,291百万円の収入超過）となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金の払戻による収入1,650百万円、定期預金の預入による支出2,952百万円などにより、投資活動によるキャッシュ・フローは1,475百万円の支出超過（前期は61百万円の支出超過）となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

自己株式の取得による支出316百万円及び配当金の支払額581百万円などにより、財務活動によるキャッシュ・フローは946百万円の支出超過（前期は1,316百万円の支出超過）となりました。

## (4) 今後の見通し

新型コロナウイルスの感染拡大や米中貿易摩擦の長期化など、先行きは不透明感が強い状況にあります。今後の新型コロナウイルスの感染拡大の状況次第では、サプライチェーンの寸断や様々な事業活動の制限など長期間にわたり企業活動へマイナスの影響を及ぼすことが懸念されます。

このような厳しい市場環境のもとではありますが、当社グループは、顧客、取引先および従業員の安全を第一に、新型コロナウイルスの感染には十分な注意を払いつつ、グローバルマーケットの各地域に適した取出口ボットの開発、販売に取り組み、IoT・AIを活用したサービスの充実を推進してまいります。特注機では、国内外において高まる自動化ニーズを受け、引き続き販売拡大に努めるとともに、新規事業の開拓を続けてまいります。また、テレワークの推進やITツールの活用のもと部門間の連携を強化し、働き方の効率化を進め、業務の品質・効率・スピードを高めることによって、生産性を向上させてまいります。

現時点での2021年3月期の業績見通しは次のとおりであります。

世界的な設備投資意欲の減退が続く中、新型コロナウイルスの影響が広まっており、当連結会計年度を下回る見込みです。このような状況のもと、当社のプラスチック射出成形用の取出口ボットおよび周辺自動化機器を導入される業界は多岐に渡っており、医療関連用品、衛生用品向けの容器等は一定の需要を見込めるものと考えております。

## (連結業績)

売上高	17,000百万円	(前期比 15.1%減)
営業利益	1,150百万円	(前期比 50.2%減)
経常利益	1,150百万円	(前期比 47.8%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	780百万円	(前期比 49.1%減)

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な資金調達を行っていないこと及び国内の同業他社との比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,362,933	8,646,219
受取手形及び売掛金	6,844,705	5,410,654
商品及び製品	717,394	772,690
仕掛品	1,696,139	1,120,628
原材料及び貯蔵品	3,619,833	3,165,533
未収消費税等	34,295	19,143
その他	707,880	276,266
貸倒引当金	△18,327	△19,247
流動資産合計	19,964,853	19,391,889
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,995,284	4,554,294
機械装置及び運搬具(純額)	147,766	137,466
土地	6,130,716	6,107,772
建設仮勘定	8,549	10,199
その他(純額)	126,148	96,244
有形固定資産合計	11,408,464	10,905,978
無形固定資産		
その他	429,392	358,333
無形固定資産合計	429,392	358,333
投資その他の資産		
投資有価証券	218,062	159,973
退職給付に係る資産	294,037	285,556
繰延税金資産	705,335	658,373
その他	196,910	193,669
貸倒引当金	△19,795	△20,403
投資その他の資産合計	1,394,549	1,277,168
固定資産合計	13,232,406	12,541,479
資産合計	33,197,260	31,933,368

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,331,229	895,133
電子記録債務	1,035,982	803,258
未払金	492,256	418,287
未払法人税等	523,827	137,914
前受金	1,755,449	1,270,310
賞与引当金	273,647	267,606
役員賞与引当金	37,520	23,410
製品保証引当金	147,609	178,399
その他	262,543	256,484
流動負債合計	5,860,064	4,250,803
固定負債		
役員退職慰労引当金	66,780	66,780
退職給付に係る負債	65,723	62,919
繰延税金負債	37,324	34,438
その他	49,882	46,466
固定負債合計	219,710	210,603
負債合計	6,079,775	4,461,407
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,985,666	1,985,666
資本剰余金	2,023,903	2,023,903
利益剰余金	23,579,393	24,531,217
自己株式	△1,039,026	△1,355,167
株主資本合計	26,549,936	27,185,619
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,815	16,443
為替換算調整勘定	184,923	△34,487
退職給付に係る調整累計額	69,743	62,169
その他の包括利益累計額合計	311,482	44,125
非支配株主持分	256,066	242,216
純資産合計	27,117,484	27,471,961
負債純資産合計	33,197,260	31,933,368

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	21,833,399	20,011,700
売上原価	13,092,179	11,991,662
売上総利益	8,741,219	8,020,037
販売費及び一般管理費	5,980,416	5,710,541
営業利益	2,760,802	2,309,496
営業外収益		
受取利息及び配当金	10,478	13,428
補助金収入	49,499	-
その他	49,965	33,055
営業外収益合計	109,943	46,484
営業外費用		
売上割引	1,105	1,170
為替差損	77,406	147,975
その他	869	1,801
営業外費用合計	79,381	150,947
経常利益	2,791,364	2,205,033
特別利益		
固定資産売却益	2,423	5,669
特別利益合計	2,423	5,669
特別損失		
固定資産除売却損	9,924	1,185
その他	214	1,000
特別損失合計	10,138	2,185
税金等調整前当期純利益	2,783,649	2,208,516
法人税、住民税及び事業税	930,324	565,497
法人税等調整額	△110,525	63,770
法人税等合計	819,799	629,267
当期純利益	1,963,849	1,579,248
非支配株主に帰属する当期純利益	60,414	46,397
親会社株主に帰属する当期純利益	1,903,435	1,532,851

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,963,849	1,579,248
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40,288	△40,371
為替換算調整勘定	26,038	△230,213
退職給付に係る調整額	12,760	△7,573
その他の包括利益合計	△1,489	△278,159
包括利益	1,962,360	1,301,089
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,896,507	1,265,494
非支配株主に係る包括利益	65,852	35,594

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,985,666	2,023,903	22,270,517	△354,848	25,925,238
当期変動額					
剰余金の配当			△594,559		△594,559
親会社株主に帰属する当期純利益			1,903,435		1,903,435
自己株式の取得				△684,178	△684,178
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,308,876	△684,178	624,697
当期末残高	1,985,666	2,023,903	23,579,393	△1,039,026	26,549,936

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	97,103	164,323	56,982	318,409	228,385	26,472,034
当期変動額						
剰余金の配当						△594,559
親会社株主に帰属する当期純利益						1,903,435
自己株式の取得						△684,178
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△40,288	20,600	12,760	△6,927	27,680	20,752
当期変動額合計	△40,288	20,600	12,760	△6,927	27,680	645,450
当期末残高	56,815	184,923	69,743	311,482	256,066	27,117,484

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,985,666	2,023,903	23,579,393	△1,039,026	26,549,936
当期変動額					
剰余金の配当			△581,027		△581,027
親会社株主に帰属する当期純利益			1,532,851		1,532,851
自己株式の取得				△316,140	△316,140
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	951,824	△316,140	635,683
当期末残高	1,985,666	2,023,903	24,531,217	△1,355,167	27,185,619

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	56,815	184,923	69,743	311,482	256,066	27,117,484
当期変動額						
剰余金の配当						△581,027
親会社株主に帰属する当期純利益						1,532,851
自己株式の取得						△316,140
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△40,371	△219,411	△7,573	△267,356	△13,849	△281,206
当期変動額合計	△40,371	△219,411	△7,573	△267,356	△13,849	354,476
当期末残高	16,443	△34,487	62,169	44,125	242,216	27,471,961

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,783,649	2,208,516
減価償却費	782,356	705,095
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,734	4,552
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16,798	△5,986
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,680	△14,110
退職給付に係る資産及び負債の増減額 (△は減少)	13,929	1,408
受取利息及び受取配当金	△10,478	△13,428
売上債権の増減額 (△は増加)	175,208	1,307,530
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△540,161	813,754
仕入債務の増減額 (△は減少)	△518,717	△537,980
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	592,418	△405,313
その他	△86,884	489,223
小計	3,214,062	4,553,262
利息及び配当金の受取額	11,006	12,735
法人税等の支払額	△933,763	△1,007,680
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,291,306	3,558,317
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,653,208	△2,952,483
定期預金の払戻による収入	1,850,000	1,650,000
有形固定資産の取得による支出	△193,299	△144,620
有形固定資産の売却による収入	8,651	10,340
無形固定資産の取得による支出	△74,006	△39,136
投資有価証券の取得による支出	△92	-
投資有価証券の売却による収入	234	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△61,720	△1,475,900
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△684,178	△316,140
配当金の支払額	△594,412	△581,259
非支配株主への配当金の支払額	△38,172	△49,444
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,316,763	△946,845
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,077	△151,632
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	905,744	983,939
現金及び現金同等物の期首残高	3,763,302	4,669,046
現金及び現金同等物の期末残高	4,669,046	5,652,986

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、取出ロボット及び省力化システムを含めた周辺機器の開発、製造、販売及びアフターサービスを行っており、国内においては当社が、海外においては北米、アジア（韓国、台湾、中国、インドネシア、ベトナム、マレーシア、タイ、インド）、欧州（英国、ドイツ）の各地域をYushin America, Inc.（米国）、Yushin Korea Co., Ltd.（韓国）、Yushin Automation Ltd.（欧州）及びその他の現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、製造・販売及びアフターサービス体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「アジア」及び「欧州」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」の記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務 諸表計 上額 (注) 2
	日本	米国	アジア	欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	12,581,843	3,412,629	4,924,642	914,283	21,833,399	-	21,833,399
セグメント間の内部売上 高又は振替高	4,892,377	28,806	275,678	3,679	5,200,542	△5,200,542	-
計	17,474,221	3,441,436	5,200,320	917,963	27,033,941	△5,200,542	21,833,399
セグメント利益	2,045,337	307,226	533,055	81,935	2,967,555	△206,752	2,760,802
セグメント資産	22,684,398	2,159,515	3,987,955	2,051,971	30,883,841	2,313,419	33,197,260
その他の項目							
減価償却費	702,174	34,369	25,346	16,455	778,344	4,011	782,356
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	210,977	7,340	20,116	18,063	256,496	-	256,496

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△206,752千円には、セグメント間取引消去25,481千円、棚卸資産の調整額△232,234千円が含まれております。
  - (2) セグメント資産の調整額2,313,419千円は、セグメント間の取引消去△2,774,192千円、当社での余資運用資金(現金及び預金)及び長期投資資金(投資有価証券)5,087,611千円などが含まれております。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務 諸表計 上額 (注) 2
	日本	米国	アジア	欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	10,757,748	2,899,423	3,718,304	2,636,223	20,011,700	-	20,011,700
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3,993,494	12,997	284,807	1,572	4,292,872	△4,292,872	-
計	14,751,243	2,912,420	4,003,112	2,637,795	24,304,573	△4,292,872	20,011,700
セグメント利益	1,276,239	269,374	287,563	230,829	2,064,007	245,488	2,309,496
セグメント資産	19,988,749	2,185,266	3,662,469	1,830,034	27,666,521	4,266,847	31,933,368
その他の項目							
減価償却費	628,686	34,011	24,329	16,436	703,464	1,631	705,095
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	144,667	19,807	10,915	23,528	198,920	-	198,920

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額245,488千円には、セグメント間取引消去35,403千円、棚卸資産の調整額210,085千円が含まれております。
  - (2) セグメント資産の調整額4,266,847千円は、セグメント間の取引消去△2,552,677千円、当社での余資運用資金(現金及び預金)及び長期投資資金(投資有価証券)6,819,525千円などが含まれております。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	783.03円	800.04円
1株当たり当期純利益	54.54円	45.01円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,903,435	1,532,851
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,903,435	1,532,851
期中平均株式数(株)	34,901,663	34,057,918

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	27,117,484	27,471,961
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	256,066	242,216
(うち非支配株主持分(千円))	(256,066)	(242,216)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	26,861,418	27,229,745
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	34,304,518	34,035,612

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(受注及び販売の状況)

(1) 受注の状況

①受注高

(単位：千円)

製品等の区分	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	増減率 (%)
取出口ロボット	15,549,415	11,885,742	△23.6
特注機	3,679,328	2,997,030	△18.5
部品・保守サービス	3,418,311	3,168,566	△7.3
合 計	22,647,055	18,051,339	△20.3

②受注残高

(単位：千円)

製品等の区分	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)	増減率 (%)
取出口ロボット	3,004,533	2,120,148	△29.4
特注機	3,120,502	2,061,460	△33.9
部品・保守サービス	225,547	208,613	△7.5
合 計	6,350,583	4,390,222	△30.9

(2) 販売の状況

(単位：千円)

製品等の区分	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	増減率 (%)
取出口ロボット	15,512,592	12,770,127	△17.7
特注機	2,880,736	4,056,072	40.8
部品・保守サービス	3,440,070	3,185,499	△7.4
合 計	21,833,399	20,011,700	△8.3

(海外売上高)

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	北米地域	アジア地域	欧州地域	その他の地域	計
I 海外売上高	3,233,505	7,692,508	939,573	663,028	12,528,615
II 連結売上高					21,833,399
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	14.8	35.2	4.3	3.0	57.4

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	北米地域	アジア地域	欧州地域	その他の地域	計
I 海外売上高	3,343,857	5,900,112	2,079,859	527,965	11,851,794
II 連結売上高					20,011,700
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	16.7	29.5	10.4	2.6	59.2

4. その他

役員の異動

1. 代表者の異動

該当事項はありません。

2. その他の役員の異動（2020年6月24日付予定）

①新任取締役候補

常務取締役開発本部責任者	小谷 高代	（現 執行役員開発本部責任者）
取締役経営管理部責任者	福井 理仁	（現 執行役員経営管理部責任者）
取締役総務部責任者	小田 康太	（現 執行役員総務部責任者）

②新任監査役候補

監査役（常勤）	野田 勝美
---------	-------

以上